

2020年6月17日

木材業景況調査結果

第429回（令和2年5月分）

（一社）全国木材組合連合会

全国木材協同組合連合会

迅速！簡潔！明快！
全国モニターで調査する
唯一の全国版景況調査
この調査は日本木青連のご協力を得て、
行っています

5月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも大きく減少した。販売価格・仕入価格については、流通部門では変わらず、製造部門では下降した。全体的に荷動きは低調、価格は下落した。

6月は、販売量・仕入量については、流通部門・製造部門とも減少の見通し、販売価格・仕入価格については、流通部門・製造部門とも弱含みの見通しである。全体的に、前回と比較して量は減少、価格は弱含みの見通しである。

3ヵ月後の相場予想は、米材、南洋材、北洋材（欧州材を含む）、国産材のいずれも、流通部門・製造部門とも弱含み予想である。また、建材も弱含み予想である。

新型コロナウイルス感染症の影響が前月からさらに拡大しており、今後も取扱量は減少、価格は弱含みという見通しが多数を占めている。また、国産材を中心に輸出を含めた需要の先細りから需給バランスが崩れ、価格の一層の下落が強く懸念される。

景況調査

令和2年5月分集計表 () 内は実数

モニター数140 回答101 回収率72%

〔流通部門〕

当月の状況

販売量	増加 5% (5)	変わらず46% (46)	減少50% (50)
仕入量	増加 8% (8)	変わらず43% (43)	減少50% (50)
販売価格	上昇 0% (0)	変わらず87% (88)	下降13% (13)
仕入価格	上昇 1% (1)	変わらず84% (85)	下降15% (15)

来月の見通し

販売量	増加 5% (5)	変わらず40% (40)	減少55% (56)
仕入量	増加 5% (5)	変わらず42% (42)	減少53% (54)
販売価格	強含み 0% (0)	保ち合い79% (80)	弱含み21% (21)
仕入価格	強含み 1% (1)	保ち合い79% (80)	弱含み20% (20)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	4% (3)	62% (48)	35% (27)
南洋材	3% (2)	79% (54)	18% (12)
北洋材(欧州材を含む)	4% (3)	71% (51)	25% (18)
国産材	3% (3)	60% (58)	37% (36)
建 材	3% (2)	73% (55)	24% (18)

プレカットの動向

発注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	51% (35)	46% (32)	3% (2)

〔製造部門〕

モニター数147 回答数99 回収率67%

当月の状況

販売量	増加 8% (8)	変わらず40% (40)	減少52% (51)
仕入量	増加10% (10)	変わらず46% (46)	減少43% (43)
販売価格	上昇 1% (1)	変わらず69% (68)	下降30% (30)
仕入価格	上昇 3% (3)	変わらず60% (59)	下降37% (37)

来月の見通し

販売量	増加 9% (9)	変わらず43% (43)	減少47% (47)
仕入量	増加 6% (6)	変わらず49% (49)	減少44% (44)
販売価格	強含み 1% (1)	保ち合い70% (69)	弱含み29% (29)
仕入価格	強含み 1% (1)	保ち合い74% (73)	弱含み25% (25)

3ヵ月後相場予想	強含み	保ち合い	弱含み
米 材	7% (2)	43% (13)	50% (15)
南洋材	5% (1)	76% (16)	19% (4)
北洋材(欧州材を含む)	0% (0)	61% (14)	39% (9)
国産材	5% (5)	31% (29)	63% (59)

プレカットの動向

受注後、加工までの待ち時間	1ヶ月以内	1ヶ月	1ヶ月以上
	62% (24)	31% (12)	8% (3)